

第35回パッケージング・イノベーション・アワード受賞者を 東京国際包装展2024にて発表します

ダウ・ケミカル日本株式会社

ダウ (NYSE: DOW、本社：米国ミシガン州、会長兼CEO：ジム・フィッターリング) は、第35回パッケージング・イノベーション・アワードの授賞式を今年10月に開催される東京国際包装展2024にて実施することを発表しました。

今年のアワードは史上最多の応募数を記録し、世界各地の包装の専門家および企業から300件を超える作品が寄せられました。世界の包装バリューチェーンを代表する18名の審査員により今年6月、厳正な審査が行われました。ファイナリスト選出の作品は8月に発表されます。

受賞者は10月24日、包装業界のリーダーが集う東京国際包装展の舞台上で発表されます。パッケージング・イノベーション・アワードの授賞式がアジアで開催されるのは初めてです。受賞作品は、東京国際包装展の会期中 (23日～25日)、会場に展示される予定です。

ダウ・グローバル・マーケティング・ディレクター、ダニエラ・ソウザ・ミランダ (Daniella Souza Miranda) は次のように述べています。「今年、アジアで受賞者を発表することを大変うれしく思います。包装業界にとって、アジアはイノベーションの宝庫です。アジアでの発表は、人類の進歩に有意義に貢献する持続可能な包装ソリューションの未来の創造において、この地域の重要性が高まっていることを反映しています」

第35回パッケージング・イノベーション・アワード審査委員長、インテル・グループ社グローバル・パッケージング・ディレクターのデイビッド・ルッテンバーガー氏 (David Luttenberger) はアワードの意義について、次のように述べています。「審査員はバンコクに集まり、包装業界の未来を切り拓くイノベーションを確実に見いだせるよう、応募作品を一つ一つ評価しました。ダウ・パッケージング・イノベーション・アワードのような表彰プログラムは、サステナビリティと責任ある実践を優先するパッケージングの発展を奨励し、認めていく上で、非常に重要な役割を担っています。今年の記録的な応募数は、より良い未来を積極的に築こうとする包装業界の取り組みの証です」

パッケージング・イノベーション・アワードは創設以来、技術の進歩、サステナビリティ、ユーザーエクスペリエンスの向上における画期的な成果を評価する包装業界の主要な賞であり、世界中のパッケージングの専門家に対し、革新的なデザインを紹介する場と、同業者から認められる機会を提供しています。応募作品は最先端技術の活用、公共の利益への貢献、ユーザーエクスペリエンス向上などの観点から評価されます。

※本参考資料は、2024年7月10日にダウが配信したリリース「**Winners of 35th Packaging Innovation Awards to be announced at Tokyo Pack 2024**」の抄訳です。当資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先されます。

■パッケージング・イノベーション・アワードについて

パッケージング・イノベーション・アワードは30年以上続く、包装業界の主要な賞の一つです。新興企業にも老舗ブランドにも、同じ世界の舞台上で革新的なパッケージングが評価される機会が与えられます。可能性の限界に挑み、新しい技術や工夫を紹介し、将来のイノベーションにつながる作品を表彰します。受賞したパッケージは世界の包装業界に披露され、同業者に認められるとともに、新しい市場から注目されるでしょう。詳細については、<https://pia.awardsplatform.com>をご覧ください。

■ダウについて

ダウ (NYSE: DOW) は、世界をリードする素材科学会社です。包装やインフラ、モビリティ、コンシューマー用途など成長著しい市場のお客さまに製品やソリューションを提供します。グローバルな事業展開、設備の統合と規模、焦点が明確なイノベーション、業界をリードするポジション、サステナビリティへのコミットメントを通じて、利益ある成長を達成し、持続可能な未来の実現に貢献します。31カ国に製造拠点があり、従業員数は約3万5900人。2023年度の純売上高は約450億ドルでした。「ダウ」または「当社」は、ダウ社 (Dow Inc) またはその関連会社を示しています。世界で最もイノベティブ、顧客本位、インクルーシブ、サステナブルな素材科学会社を目指すダウの意欲的な目標や詳細についてはwww.dow.comにてご覧ください。

●お問い合わせ先

ダウ日本広報室 沢登 (電話：03 5460 6276 メール：rsawanobori@dow.com)